

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

台座置き

壁付

※台座置き作品は台座のサイズも分かるように記入すること  
※台座のサイズは幅 600 × 奥行 600 × 高さ 1000mm 以内

作品 および 設置イメージ・説明・制作方法



作品の形状: 21個「田」文字のようなガラスの塊からなる壁掛けの立体インスタレーション作品

(設置する前は分解可能です)

サイズ: W315cm D10cm H315cm (全体)

W45cm D5~10cm H45cm (単体)

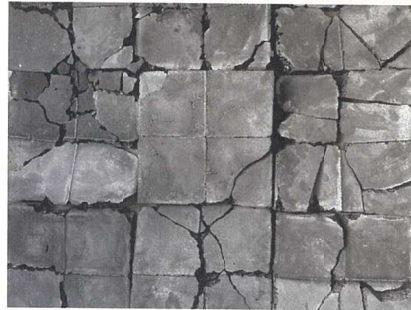
素材: 発泡ガラス

重量(kg): 1.5kg/個 全体: 31.5kg

制作方法:

作品の制作は、キルンワークという冷えたガラスを電気炉に入れ加熱する事でガラスを成形する技法で制作しました。耐火レンガで囲まれた型を窯内に設置し、発泡剤と油薬を混ぜた粉ガラスを型に入れます。高温でガラスが加熱膨張し、閉じた型空間全体を満たします。

日常的な普通の透明ガラスを原料として使っていますが、独自の表現を表すために、たくさん実験をし、唯一無二のガラスの質感が得ました。そして安全対策のため、作品は安定な造形を採用し、また丁寧に加工を施し、造形にも鋭利な部分がないため、怪我をすることはありません。



固定方法:

発泡ガラスは普通のガラスより加工しやすいので、パーツに穴開けすることは可能です。ガラスパーツの裏側にネジでステンレスの板と固定します。

最後、21個ガラスのパーツを壁に掛け、21個のガラスパーツが一体になります。ガラスパーツが非常に軽いので、落ちる心配はありません。

写真の作品は過去実験で制作した他のシリーズ作品です。

私は自身の制作を通して、身の回りの世界を観察し、自身の記憶と経験に基づき、独特な表情を持つガラスで自然と人工の世の中には存在しない物質を構築し、現実の中で再現しています。AAC2023の展示空間は天井が高く、広いエントランスホールであるので、その空間に会うためインパクトのある大型壁掛けの立体作品を制作する予定です。不思議な質感を持つ、ミニマルの造形でより建築物の魅力を引き出せると考えます。また、人工的な都市で生活している住民たちに、異なる世界観からの不思議さを伝えたいです。



|       |                           |          |        |
|-------|---------------------------|----------|--------|
| 作品名   | The black ground          | 作品NO.    | 19     |
| 素材    | ガラス                       | 想定重量     | 31. kg |
| 作品サイズ | 横幅 3150 × 高さ 10 × 奥行 3150 | (単位: mm) |        |

作品コンセプト

私は自身の制作を通して、身の回りの世界を観察し、自身の記憶と経験に基づき、独特な表情を持つガラスで自然と人工の世の中には存在しない物質を構築し、現実の中で再現しています。AAC2023の展示空間は天井が高く、広いエントランスホールであるので、その空間に会うためインパクトのある大型壁掛けの立体作品を制作する予定です。不思議な質感を持つ、ミニマルの造形でより建築物の魅力を引き出せると考えます。また、人工的な都市で生活している住民たちに、異なる世界観からの不思議さを伝えたいです。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

